

明治・大正・昭和

## 岡山木材史

一八六八年、幕藩体制から新たな政治体制へと移行した日本は、明治という大転換の時代に入ります。

その影響は全国に波及、この岡山にも大きなうねりとして到来、諸々の文化事情に浸透していきます。

今回のミュージアム講座では、木材という重要な生活資材を考察の中心にし、明治・大正・昭和への文化的変遷を辿ります。第一部では、垂公園研究の第一人者山本よしふみ氏が、垂公園を創設した木材商・片山儀太郎を通して明治中期の木材事情その旧態と刷新を語ります。

第二部では岡山県の里山林と林産物を研究する岡山市立中央図書館前館長の大家利昭氏が、森林、川、鉄道、都市と……木材流通の変遷を追いながらそこに生じた文化推移の諸事情を語ります。

明治、大正、昭和・平成、そして新たな元号を迎えようとする今、明治から一五〇年、地域のカタチを考察する講演会です。

ぜひお立ち会いください。

2018.11/17

【開場】13:30 【開演】14:00～16:00

■参加費：**入場無料** ■定員：先着80名様 ■場所：岡山シティミュージアム・4F講義室

第1部 木材の転換期 明治の垂公園創設者の話

山本 よしふみ (造型作家/おかやま古写真DB委員会)

第2部 統計書で県内の材木・木炭生産の歴史をたどる

大家 利昭 (岡山市立中央図書館・前館長/岡山近代史研究会会員/おかやま古写真DB委員会)

第3部 木材よもやま文化談 山本よしふみ+大家利昭

●桃太郎のおじいさん 山へ柴刈りに ●東大寺再建と湯迫温泉(浄土寺)

ナビゲーター 万代 仁美 (岡山シティミュージアム学芸員)

岡山シティミュージアム

〒700-0024  
岡山市北区駅元町15-1 リットシティビル南棟4・5階

【お問い合わせ】岡山シティミュージアム 電話 086-898-3000

主催：岡山シティミュージアム / おかやま古写真DB委員会 後援：山陽新聞社 / RSK山陽放送

